

## 拼音は発音記号ではない

拼音(正式名は漢語拼音)は中国語のローマ字表記法であるが、これを発音記号(音声記号ともいう)であると誤解している中国語学習者及び教育者が少なからず存在する。どうしてこんなことになったのだろうか?これに関して資料を使って説明する。

<資料 1>から<資料 3>は、NHK ラジオ講座「まいにち中国語」のテキストから引用した。

<資料 1>では「発音を表す“拼音 pinyin”(ピンイン)」という表題で、「漢字の読み方を示すための“拼音 pinyin”(ピンイン)という発音表記システムがあります。ピンインは、アルファベットと声調記号などの補助記号を用いて発音を表すものです」としている。この中の「読み方」は「発音」と同じ意味であり、そのうしろに「声調記号」「補助記号」に含まれる「記号」ということばがあり、さらに図の下に「ピンインが表しているのは発音、つまり音なので」という記述もあるので、読者が拼音を「発音記号」とであると誤解しても不思議ではない。

<資料 2>では「発音(読み方)を表すには、ローマ字表記である“拼音 pinyin”(ピンイン)を使います」としている。「ローマ字表記である“拼音 pinyin”(ピンイン)」は正しいが、「発音(読み方)を表すには、拼音を用いる」は、やはり「拼音は発音記号である」という誤解を招きかねず、適切な表現とは言えない。

<資料 3>では、「1958年に“汉语拼音”というローマ字表記が制定された。…“拼音”は中国語学習には不可欠の表記」となっており、この中に「拼音が発音を表す」というようなことは一切書かれていないので、適切な説明文と言える。

<資料 4>は、牛島徳次ほか著「中国文化叢書 1 言語」大修館書店(1997)の中の「中国の文字改革」の章のあるページを引用したもので、この著書には中国語のローマ字表記法制定の経緯が詳しく解説されている。この資料は、「<漢語拼音方案>に定められたローマ字表記法」[tɕ] [tɕʰ] [ɕ]の3つの子音を…j, q, x であらわす」としており、拼音表記の文字 j, q, x と発音記号[tɕ] [tɕʰ] [ɕ]との対応が示されており、「ローマ字表記法」と記されているので、拼音の意味を理解する上で最良の文献と言える。

<資料 5>は、松岡榮志ほか編著「超級クラウン中日辞典」三省堂(2008)の付録の「中国語音節表」から引用した。表の左端の「声母」「唇音」の最上部の欄に「b [p]」とある。b が拼音の声母の1文字で、[p]が発音を表している。

すなわち、多くの中国語の初心学習者が聴取していると思われる NHK ラジオ講座のテキストに<資料 1>及び<資料 2>のような説明文があるので、これらが「拼音は発音記号である」という誤解を招く原因の一つになっていると思われる。NHK は、テキストを発行する前に、言語学の専門家に内容をチェックしてもらい、今後このような誤った説明文をテキストに掲載しないよう注意してほしいと思う。

<資料 3~5>を読めば、拼音が中国語のローマ字表記のために制定されたことは明らかであろう。

1 たとえば漢字「官」の拼音表記は kuan であるが、この語頭の子音 k を「声母」と呼び、母音を含む部分 uan を韻母と呼ぶ。

- (2) 繁体字の一部を残す  
「電」→“电”、「複雑」→“复杂”
- (3) 草書体を利用する  
「書」→“书”、「長」→“长”
- (4) 同音の簡単な字で代用する  
「葉」→“叶”、「後」→“后”
- (5) 漢字の造字原理を利用して改めて作る  
「驚」→“惊”、「塵」→“尘”

このように、簡体字の作り方はさまざまに興味深いものです。日本語の漢字との違いに注意し、その違いを楽しみながら学習しましょう。

### ≡ 発音を表す

### ≡ “拼音 pīnyīn” (ピンイン)

学習するとき、漢字を見るだけでは発音がわかりませんよね。中国語には、漢字の読み方を示すための“拼音 pīnyīn” (ピンイン) という発音表記システムがあります。ピンインは、アルファベットと声調記号などの補助記号を用いて発音を表すものです。詳しくはこれから勉強していきますが、基本的な構造は以下のようになります。



ピンインは中国語学習において大変重要なツールです。正しい発音を知るために必要なだけでなく、文字入力や辞書を引く際にも不可欠ですから、しっかりマスターしましょう。ピンインを学習するとき、そのつづり方を覚えるのも大事ですが、それだけでは不十分です。ピンインが表しているのは発音、つまり音なので、歌のメロディーを覚える感覚で習得しなければならないのです。楽譜を暗記しても、そのとおり歌えなければ本末転倒ですよ。ネイティブの発音をまねしながら、大きな声で何度も練習して、体で覚えるよう心がけましょう。

## <資料2>

これらの4種類は“ - ˊ ˋ ˋ ”の記号で表され、ローマ字表記(ピンイン)の主たる母音の上につけられます。この記号のことを「声調符号」と言います。

同じ発音でも、声調が違えばまったく意味(漢字)が異なります。

例	iāo (yāo) : 腰
	iáo (yáo) : 搖
	iǎo (yǎo) : 咬
	iào (yào) : 要

### ■ “pīnyīn 拼音” (ピンイン)

中国語は漢字で書きますが、漢字は発音を表さないので、発音(読み方)を表すには、ローマ字表記である“pīnyīn 拼音”(ピンイン)を用います。ピンインはアルファベットを使っていますが、日本語のローマ字読みや英語の読み方とも違います。それぞれの発音とピンインが一致するように覚えてください。このピンインは読み方を表すだけでなく、辞書を引いたり、パソコンなどで中国語を入力したりするときにも使われるので、とても重要なものです。

### 漢字について

漢字はそもそも中国で生まれた文字で、日本語として使っている漢字も、日本で独自に作った国字以外はかつて中国から伝えられたものです。しかし、同じ漢字でも長い歴史の中で、それぞれ意味が変わったり、形(書体)が変わったりし、日本語と中国語の漢字がすべて共通というわけにはいきません。

現在、中国大陸で使われている漢字は、多くの人覚えられるように整理・簡略化を行い、“**jiǎntǐzì** 简体字”が作成されました。これはいわゆる略字ではなく、正式な表記文字(正字)です。これに対し、簡略化されていない漢字を“**fántǐzì** 繁体字”と言い、香港や台湾、また世界の華僑社会で主に使われています。

この講座では“简体字”を使って学びます。

聞いてわかる、話せるようになるには、音のインプット(聞く)とアウトプット(言う)が大切です。耳と口をどんどん使って、楽しく学習しましょう!

●● 簡体字はどのように作られたか

簡体字の作り方には以下のようなものがあります。

- ・ 偏や旁(つくり)を略す：  
漢語 → 汉语、認識 → 认识
- ・ 草書体を利用する：  
陳 → 陈、書 → 书
- ・ 繁体字の一部分を残す：  
習 → 习、業 → 业
- ・ 同音の簡単な漢字を用いる：  
機 → 机

例えば「学校、学生、商店」などは字形も意味も日本と共通ですので、同じ漢字を身につけている日本人には親しみが持てるでしょう。

このように、同形同義の漢字もありますが、“走 zǒu”（行く、歩く）、“汽车 qìchē”（自動車）のように意味のまったく違う漢字もたくさんあります。日本語の漢字の意味で判断せず、1つずつ覚えていきましょう。

4. 発音をどう表すか  
“拼音 pinyin”（ピンイン）

漢字は発音を表すことができないので、近代、外国人宣教師などが用いていたローマ字表記をもとに、

1958年に“汉语拼音”というローマ字表記が制定されました。この表記法は辞書を引くときも文字を入力するときにも使われています。“拼音”は中国語学習には不可欠の表記です。発音とともにしっかり覚えましょう。

●● 中国語の発音の特徴

中国語の発音は、母音の組み合わせや、子音と母音との組み合わせで、1つの音節（音のまとまり）が作られています。下の例“xiāng”の“ā”についている横棒が声調を表しています。

1つの音節の発音はこのような構造になっています。

xiāng			
せいぼ 声母	いんぼ 韻母		
x	i	ā	ng
子音	介音	主母音	韻尾

それぞれの音節には、声調と呼ばれる高低アクセントがついています。“普通话”の声調には全部で4つのパターンがあるので、これを「四声」とも言います。

## <資料4>

402 中国の文字改革

と推進が現在の任務であると述べた。そして2月には、全国人民代表大会は全会一致この方案を批准し、さらに、これによって漢字学習を助け共通語を普及する道具とし、師範学校・中学校・小学校で教育をすすめると同時に出版などの方面でも漸次推進することを決議した。

<漢語拼音方案>にさだめられたローマ字表記法は、基本的には国語ローマ字やラテン化新文字とそれほど大きなちがいはない。たとえば b, d, g と p, t, k で無気音・有気音を区別する点は共通である。三者が異なるところは、まず声調のあらわしかたで、国語ローマ字はつづりの変化により、ラテン化新文字は声調をしるさず、今回の拼音方案は4種の記号をつけることにしている。次に字母については、声母の読みかえを一切避けたため、[tç] [tç'] [ç]の3つの子音をあらわすのに国語ローマ字が j, ch, sh を読みかえさせ、ラテン化新文字が g, k, x を読みかえさせていた方法をやめ、新たに j, q, x でこれらをあらわすこととした。また韻母のほうでは、国語ローマ字で iu, ラテン化新文字で y としていた母音を ü であらわすことにした点があげられる。アルファベット 26 文字 (v は共通語には用いられない) ですべての用を足せる簡便さをみても、これまでの種々の方式の結晶であるといえよう。

<漢語拼音方案>は公布後、学校教育における積極的利用の結果、共通語が飛躍的に普及し、一般出版物でも漢字の注音に用いられ、応用面では電報(これまでは漢字をコード表にしたがい、いちいち数字に翻訳していたが、これがローマ字でもよいことになった)や手旗信号、ろうあ者の手話、盲人の点字などに役立つこととなった。また国内少数民族が今後新たに文字を作ったり、改革したりする時にこのローマ字表記法が共通の基盤として使われるよう期待されている。

**漢字の簡略化** 周恩来総理は「文字改革の目前の任務」(1958)のなかでこういっている。「まずはっきりいわねばならないことは、<漢語拼音方案>はそれで漢字の発音をしめしたり、共通語を普及するのであって、それが漢字にとってかわる表音文字ではないということである。」そしてさらに学校教育ばかりでなく、ひろく文盲一掃のためにも<漢語拼音方案>を利用して漢字教育の能率をたかめるようもとめている。1960年4月、中国共産党中央は党山西省委員会からおくられた山西省万榮県における<注音識字>運動に関する詳細な報告を発表、あわせて<注音識字>をおしすすめるよう次のような指示をした。「すみやかに文盲を一掃し、児童の学習の負担を軽減するため、現在ある

中国語音節表

声母	韻母																			
	[ɿ]/[ʅ]	a [a]	o [o]	e [ɛ]	ai [ae]	ei [er]	ao [au]	開口呼												
唇音 (唇齒音)	b [p]	ba	bo		bai	bei	bao													
	p [p']	pa	po		pai	pei	pao													
	m [m]	ma	mo		mai	mei	miao													
	f [f]	fa	fo			fei														
齒音	d [t]	da			dai	dei	dao													
	t [t']	ta			tai		tao													
	n [n]	na			nai	nei	nao													
	l [l]	la	lo		lai	lei	lao													
軟口蓋音	g [k]	ga			gai	gei	gao													
	k [k']	ka			kai		kao													
	h [x]	ha			hai	hei	hao													
硬口蓋音	j [tɕ]																			
	q [tɕ']																			
	x [ç]																			
そり音	zh [tʂ]	zha			zhai	zhei	zhao													
	ch [tʂ']	cha			chai		chao													
	sh [ʂ]	sha			shai	shai	shao													
	r [ʐ]						rao													
	z [ts]	za			zai	zei	zao													
	c [ts']	ca			cai		cao													
	s [s]	sa			sai		sao													
半母音	y [j]																			
	w [w]																			
ゼロ子音	ü [y]																			
	∅	a	o	e	ai	ei	ao													

超級ワラン中日辞典 三倉堂 (2008)

中国語の音節は頭子音 (声母) とそれ以外の部分 (韻母) の組合せで示すことができる。実際にはそれに声調がかぶさるのであるが、本表では声調は除いてある。

中国語の音節は頭子音 (声母) とそれ以外の部分 (韻母) の組合せで示すことができる。実際にはそれに声調がかぶさるのであるが、本表では声調は除いてある。声母は調音点の違いによって幾つかのグループにまよめることができる。中国語では調音方法の特徴の一つとして、無気音と有気音の対立がある。b/p, d/t, g/k, j/q, zh/ch, z/cのペアのそれぞれ前者が無気音、後者が有気音である。

ou [ou]	an [an]	en [en]	ang [aŋ]	eng [eŋ]	er [er]	齊齒呼					
						i [i]	ia [ia]	io [io]	ie [ie]	iao [iao]	
	ban	ben	bang	beng		bi			bie	biao	
pou	pan	pen	pang	peng		pi			pie	pliao	
mou	man	men	mang	meng		mi			mie	miao	
fou	fan	fen	fang	feng							
dou	dan		dang	deng		di	dia		die	diao	
tou	tan		tang	teng		ti			tie	tiao	
nou	nan	nen	nang	neng		ni			nie	niao	
lou	lan		lang	leng		li	lia		lie	liao	
gou	gan	gen	gang	geng							
kou	kan	ken	kang	keng							
hou	han	hen	hang	heng							
						ji	jia		jie	jiao	
						qi	qia		qie	qiao	
						xi	xia		xie	xiao	
zhou	zhan	zhen	zhang	zheng							
chou	chan	chen	chang	cheng							
shou	shan	shen	shang	sheng							
rou	ran	ren	rang	reng							
zou	zan	zen	zang	zeng							
cou	can	cen	cang	ceng							
sou	san	sen	sang	seng							
ou	an	en	ang		er						